

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 3 月 1 日

事業所名 サンFC白山

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	2			
	2 職員の配置数は適切である	5	1		各分野の専門性のある職員を配置している。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	2	4	1	事業所内は段差がないように工夫している。	バリアフリーが必要な児童の利用はないが、今後必要な場合は検討する。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	2	2	2	全体ミーティングを通して行っている。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6	0		全体に周知、情報共有を通して行っている	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			ホームページで公開している。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	2	3	1	行っていない。	今後、機会があれば行う。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			必要な研修には参加している。	今後、様々な研修に参加していきたい。
適切な 支援の 提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6			行っている。	
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	3	1	2	サッカー療育を元に行っている。	
	11 活動プログラムの立案をチームで行っている	6			行っている。	日々、思案検討をしている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	1		工夫している。	日々、思案検討をしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	2	3	1	イベント等、色々な体験ができるようにしている。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	6			サッカー療育やその他活動を元に作成している。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	1		毎日全体ミーティングを行い確認している。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	4	2		毎日全体ミーティングを行い確認している。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	6			毎日全体ミーティングを行い支援の検討・改善につなげている。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			行っている。	
19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っている	5	1		行っている。		
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	1		参画している。	児発管だけでなく今後担当の職員も参加していきたい
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	3	3		行っている。	

関係機関や保護者との連携	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	2	3	1	対象児なし。	
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	1	3	2	相談員さんを通して行っている	必要があれば行っていく。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	1	4	1		機会があれば行っていきたい。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	2	3	1	情報共有を行っている。	機会があれば助言や研修を受けていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	1	2	3	行っていない。	今後、機会があれば行う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	2	1	2	状況により、参加させて頂いている。	タイミングが合えば積極的に参加していきたい。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6			連絡帳や報告書、送迎時等に情報共有を行っている。	
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている	1	2	3	保護者様とのコミュニケーションは積極的に取っておりその中で課題が出た場合は提案をさせて頂いている。	必要があれば行っていく。
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	1		契約時に行っている。	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1		相談があった場合は行っている。	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	1	3	4	親子サッカーや講演会をとおして交流の場を設定している。	今後も色々な機会設けていく。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	2		担当者を決めて対応している。	苦情があった場合は迅速に対応していく。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	1		予定表や会報、報告書を通して行っている。	
	35	個人情報に十分注意している	5	1		行っている。	
非常時等の対応	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6			連絡帳や報告書、送迎時等に情報共有を行っている。	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	2	3	招待することはないが、活動をする時は地域の体育館等を利用しているため自由に見学できる環境になっている。	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	4	2		一回は周知している。	不十分な所はその都度、周知していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5	1		年2回以上行っていく。	色々な災害を想定し行っていく。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	4	2		一回は周知している。	不十分な所はその都度、周知していきたい。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	4	2		対象児なし。	
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	3		対象児なし。	
43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	3	2	1	報告書はあり共有している	今後、細かな所まで視点を移して共有していきたい。	